

環境だより



環境課 66 1122

二酸化炭素などの温暖化ガスの削減を義務づける京都議定書が、2月16日に発効しました。日本もこれにより、温暖化ガスの6%削減義務が課せられます。温暖化ガス排出量を減らすために、まずは一人ひとりのライフスタイルを見つめることが重要です。

環境にやさしい お得生活のすすめ

最近では低金利で、金融機関にお金を預けても、利子がほとんどつきませんよね。ところが、ノーリスクで預貯金よりもお得な方法が身近にあるのです。それは、ずばり「省

お得生活で温暖化ガス削減

「エネ節約」。節約による年間の金額の具体例をいくつかご紹介します。

冷房を1日1時間短縮

約640円

1日1時間テレビ(28型)を見る時間を減らす

約940円

冷蔵庫に物を詰め込みすぎない

約千570円

長時間使わない電気ポットのプラグを抜く

約千470円

自動車のタイヤ空気圧を適正に保つ

約千580円

ほかに、さまざまな方法があり、努力次第では年間数万円の効果があります。皆さんも、ぜひ、お得生活を実践しながら温暖化ガスを減らしましょう。

詳しくは、(財)省エネルギーセンターのホームページ
(<http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>)「家庭の省エネ」大辞典をご覧ください。



消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL <http://www.city.gamagori.aichi.jp/syoubou/index.html>

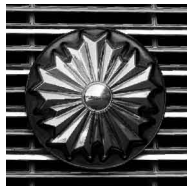
みなさんは、消防車の正面についているマークを見たことはありますか？そして、そのマークがどんな形だったか思い出せますか？

「何かマークがついているのは知っているけど、警察と似たマークだったような」と思う人が多いでしょう。しかし、一見よく似た消防と警察のマークを見比べてみると、その違いがよく分かります。

消防章(銀色)



旭日章(金色)



消防のシンボル

消防のマーク(消防章)は、雪の結晶を基として、日章を中心におき、水管と水柱をかたどったものです。雪の結晶は、水・団結・純潔を意味し、日章は市民の太陽でありたいという、消防のありかたを表しています。一方、警察のマークは「旭日章」といい、東の天に昇るかげりのない朝日の清らかな光を意味しています。そう言われてから見ると、なるほどと思いませんか。簡単なマークにも、いろいろな意味が込められているものですね。

消防章は、消防車や救急車だけでなく、消防士の身の回りのあらゆる物についています。制服、ボタン、ベルトのバックル、胸の階級章など、消防章を目にしない日はありません。これらは、消防士としての使命を常に自覚しておくために、とても大切なものなのです。消防章を見たら、ぜひ、近くの消防士にその意味を聞いてください。胸を張って誇らしげに教えてくれるでしょう。